

# 2023年3月期 決算説明資料

2023年5月30日

当社製品による切削工具の加工シーン

会社名	株式会社 和井田製作所	証券コード	6158
本社	岐阜県高山市片野町2121番地	事業内容	特殊研削盤の製造・販売
代表者	代表取締役社長 森下 博	資本金	8億4,330万円
設立	1946年10月(現在第95期目)	従業員数	177名(連結)

# 2023年3月期 決算 損益計算書 (連結)

(単位：百万円)

	22/3期 通期 実績	23/3期 通期 期初計画※1	23/3期 通期 実績	前年同期比	計画比
売上高	6,485	7,274	7,581	116.9%	104.2%
売上原価	3,916	4,416	4,596	117.4%	104.1%
売上総利益	2,568	2,857	2,985	116.2%	104.5%
〔売上総利益率〕	39.6%	39.3%	39.4%	▲0.2ポイント	+0.1ポイント
販売管理費	1,587	1,821	1,829	115.2%	100.4%
営業利益	981	1,035	1,155	117.8%	111.6%
〔営業利益率〕	15.1%	14.2%	15.2%	+0.1ポイント	+1.0ポイント
経常利益	1,042	1,049	1,210	116.1%	115.3%
〔経常利益率〕	16.1%	14.4%	16.0%	▲0.1ポイント	+1.5ポイント
当期純利益※2	694	730	868	125.1%	118.8%
〔当期純利益率〕	10.7%	10.0%	11.5%	+0.7ポイント	+1.4ポイント

※1 2022/5/11 開示

※2 「親会社株主に帰属する当期純利益」を「当期純利益」として表示しております

# 2023年3月期 決算 貸借対照表 (連結)

## <資産の部>

(単位：百万円)

	22/3期 期末 (22/3/31) 実績	23/3期 期末 (23/3/31) 実績	増減
現金・預金	5,943	3,974	▲1,969
売上債権	1,397	2,091	694
たな卸資産	1,720	2,267	547
その他流動資産	161	187	26
流動資産合計	9,221	8,521	▲700
有形固定資産	2,245	2,653	407
その他固定資産	454	523	69
固定資産合計	2,699	3,177	477
資産合計	11,921	11,698	▲222

## <負債・純資産の部>

(単位：百万円)

	22/3期 期末 (22/3/31) 実績	23/3期 期末 (23/3/31) 実績	増減
仕入債務	673	551	▲121
有利子負債(短期)	735	253	▲482
その他流動負債	756	689	▲67
流動負債合計	2,165	1,494	▲671
有利子負債(長期)	665	396	▲269
その他固定負債	295	295	0
固定負債合計	960	691	▲269
負債合計	3,126	2,186	▲940
純資産合計	8,794	9,512	717
負債・純資産合計	11,921	11,698	▲222

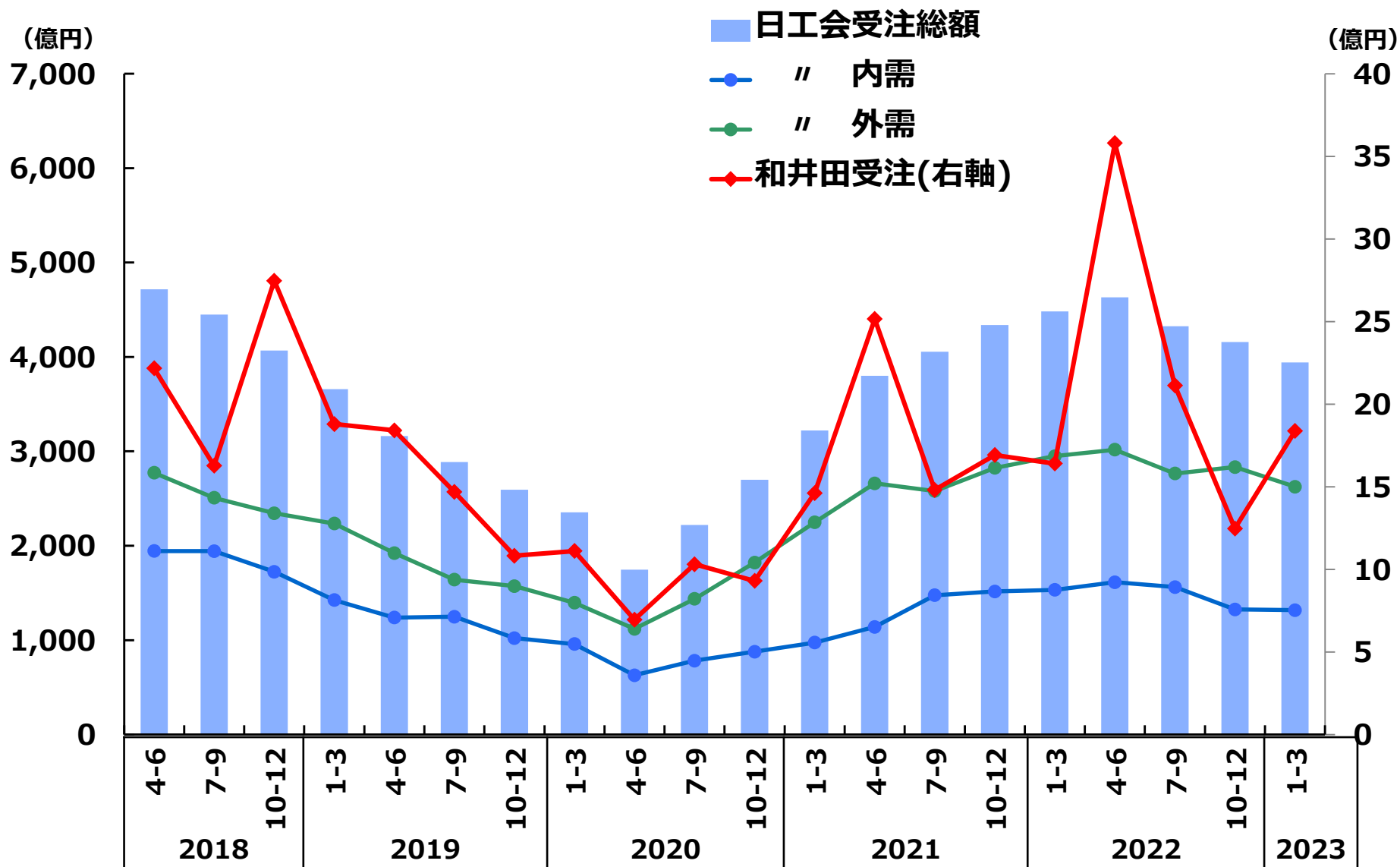
# 2023年3月期 決算 キャッシュ・フロー（連結）

（単位：百万円）

	22/3期 (21/4/1~22/3/31) 実績	23/3期 (22/4/1~23/3/31) 実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,336	▲282
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲140	▲753
フリー・キャッシュ・フロー（※）	1,195	▲1,035
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲333	▲958
現金及び現金同等物に係る換算差額	48	25
現金及び現金同等物の増減額	910	▲1,969
現金及び現金同等物期首残高	4,692	5,603
現金及び現金同等物期末残高	5,603	3,634

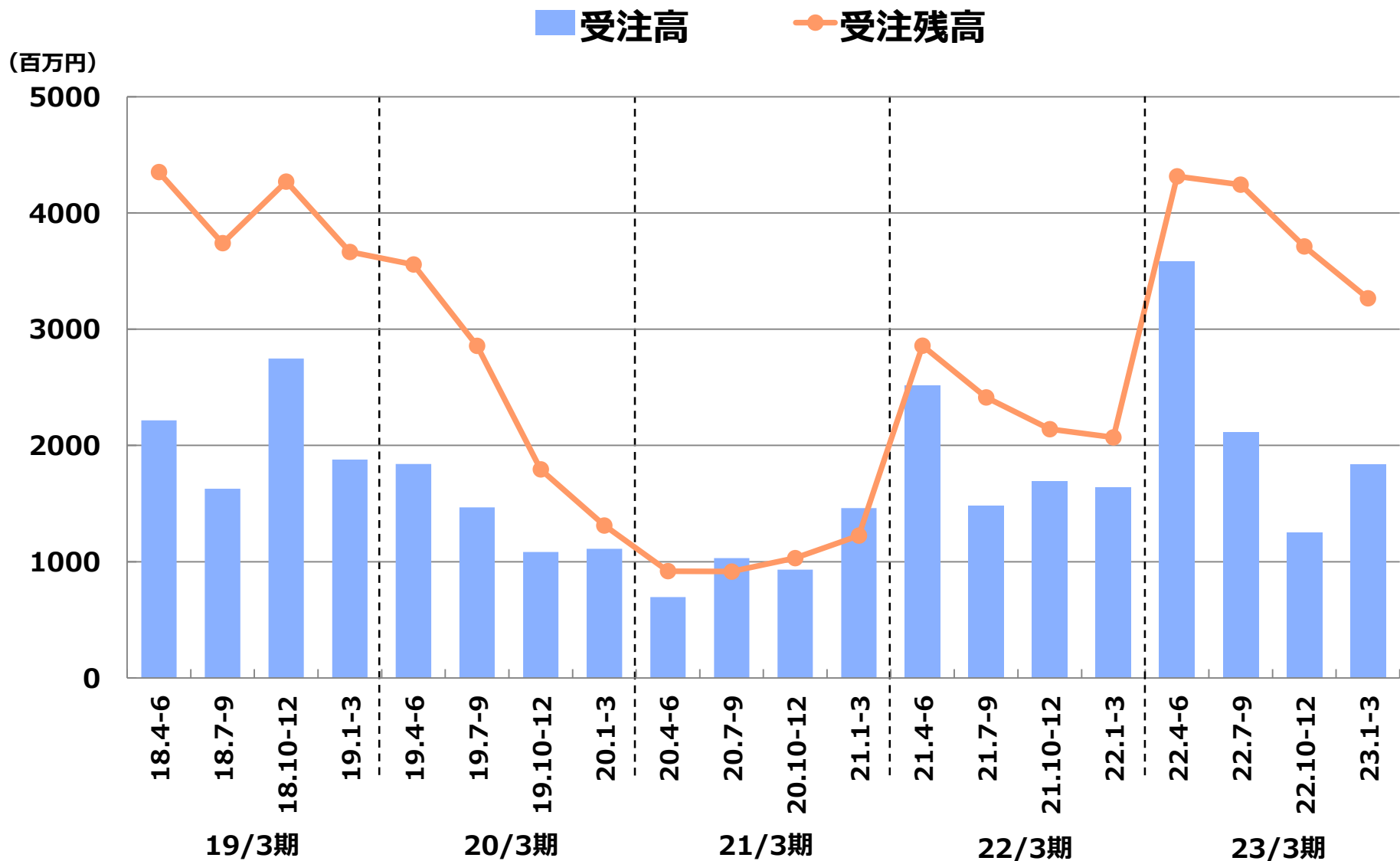
※ フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー

# 日工会／当社 受注の推移



(出所 | 日本工作機械工業会)

# 当社 受注高・受注残高 (連結) の推移



# 2024年3月期の通期見通しについて

## 全体的な見通し

- ・欧米地域への営業展開を強化しており受注が拡大。アジア地域（中国を除く）や国内は堅調に推移する見通し。一方、ゼロコロナ政策転換後も中国市場の回復は鈍く、当面は一定の受注に留まる見通し。

## 金型関連研削盤の市場見通し

- ・中国からの受注が弱含みの展開となる見通し。
- ・国内需要は堅調。



前年同期比 売上高  
10.9%減を想定

※P.9をご参照ください

## 切削工具関連研削盤の市場見通し

- ・国内、海外ともに、引き続き旺盛な需要が継続する見通し。ハイエンド機APX-F50による需要喚起効果も寄与。



前年同期比 売上高  
10.3%増を見込む

※P.9をご参照ください

以上の見通しにより、全体の通期売上高は前年同期比 1.3%増を見込んでいます。

なお、大型の設備投資にともなう減価償却費負担、欧州子会社での活動強化にともなう営業経費、新製品・新分野開発の拡大にともなう研究開発費などの増加を計画に織り込んでおり、営業利益は前年同期比15.9%減を見込んでいます。

# 業績見通し（連結）

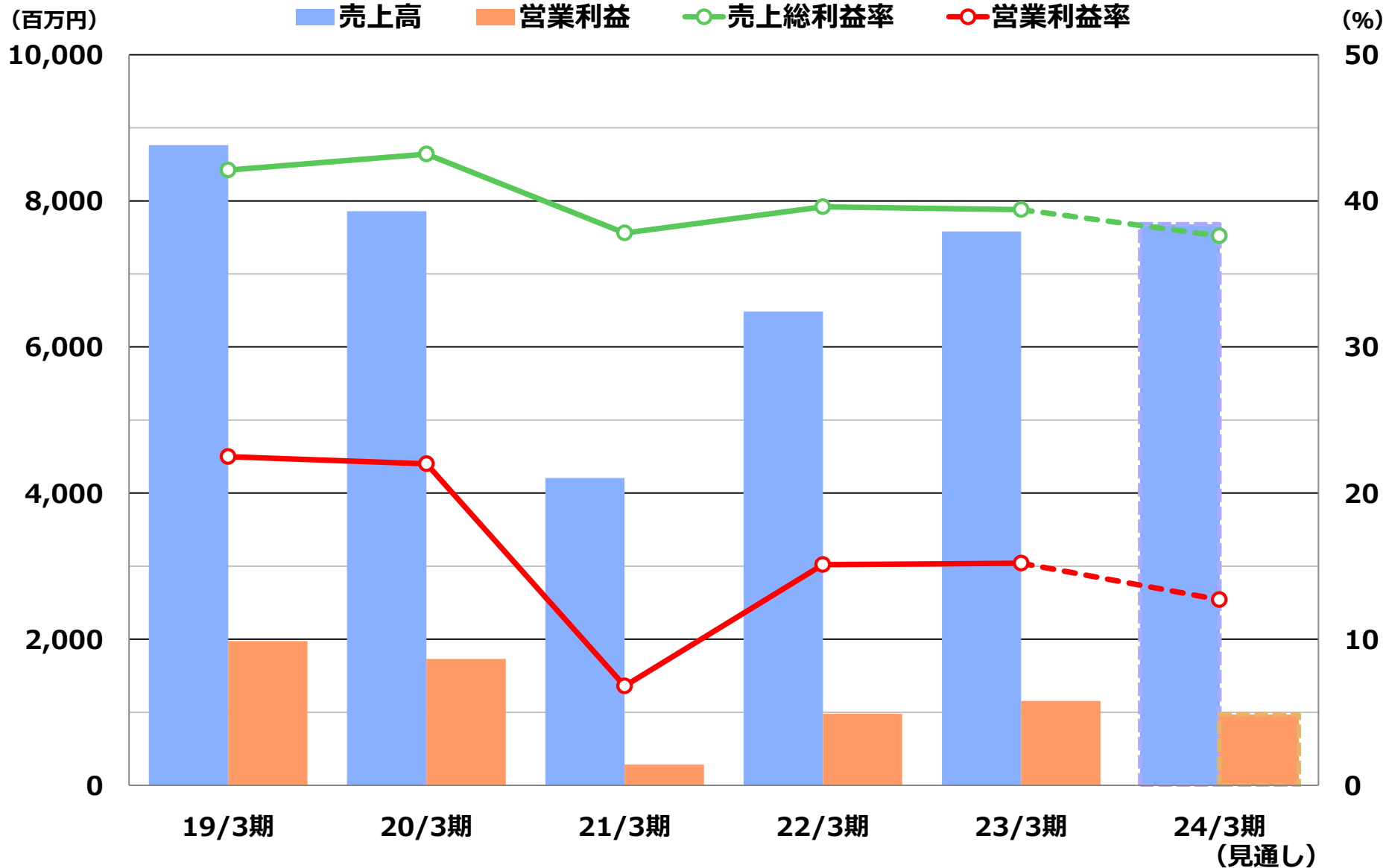
（単位：百万円）

	23/3期 通期 実績	24/3期 通期 見通し	24/3期	
			上半期 見通し	下半期 見通し
売上高	7,581	7,681	3,734	3,946
売上原価	4,596	4,791	2,310	2,481
売上総利益	2,985	2,889	1,424	1,465
〔売上総利益率〕	39.4%	37.6%	38.1%	37.1%
販売管理費	1,829	1,917	867	1,050
営業利益	1,155	972	557	414
〔営業利益率〕	15.2%	12.7%	14.9%	10.5%
経常利益	1,210	979	561	418
〔経常利益率〕	16.0%	12.8%	15.0%	10.6%
当期純利益※	868	686	393	293
〔当期純利益率〕	11.5%	8.9%	10.5%	7.4%
配当金（1株当たり）	年間 37円	年間 40円(予定)	中間 20円(予定)	期末 20円(予定)

※ 「親会社株主に帰属する当期純利益」を「当期純利益」として表示しております



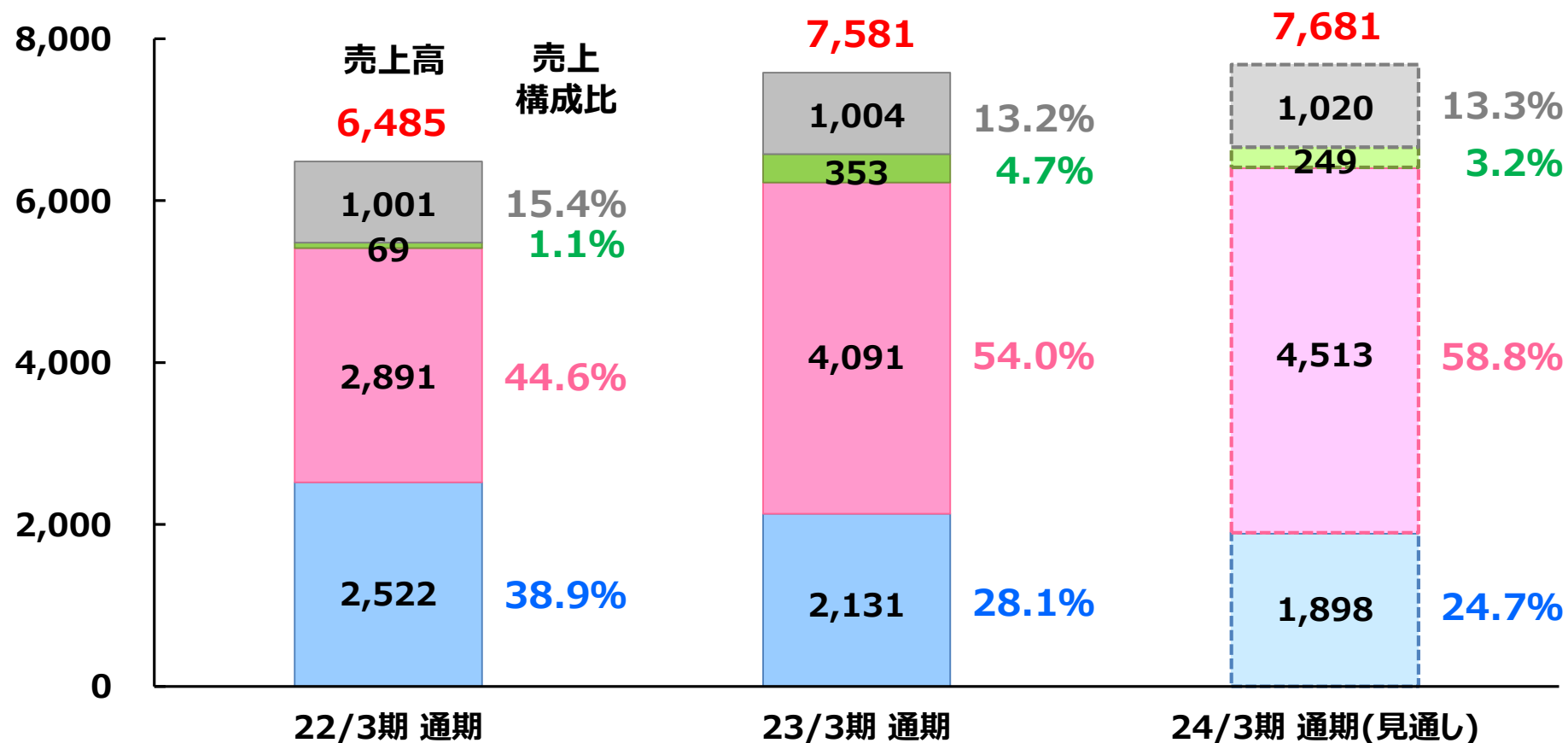
# 業績推移見通し（連結）



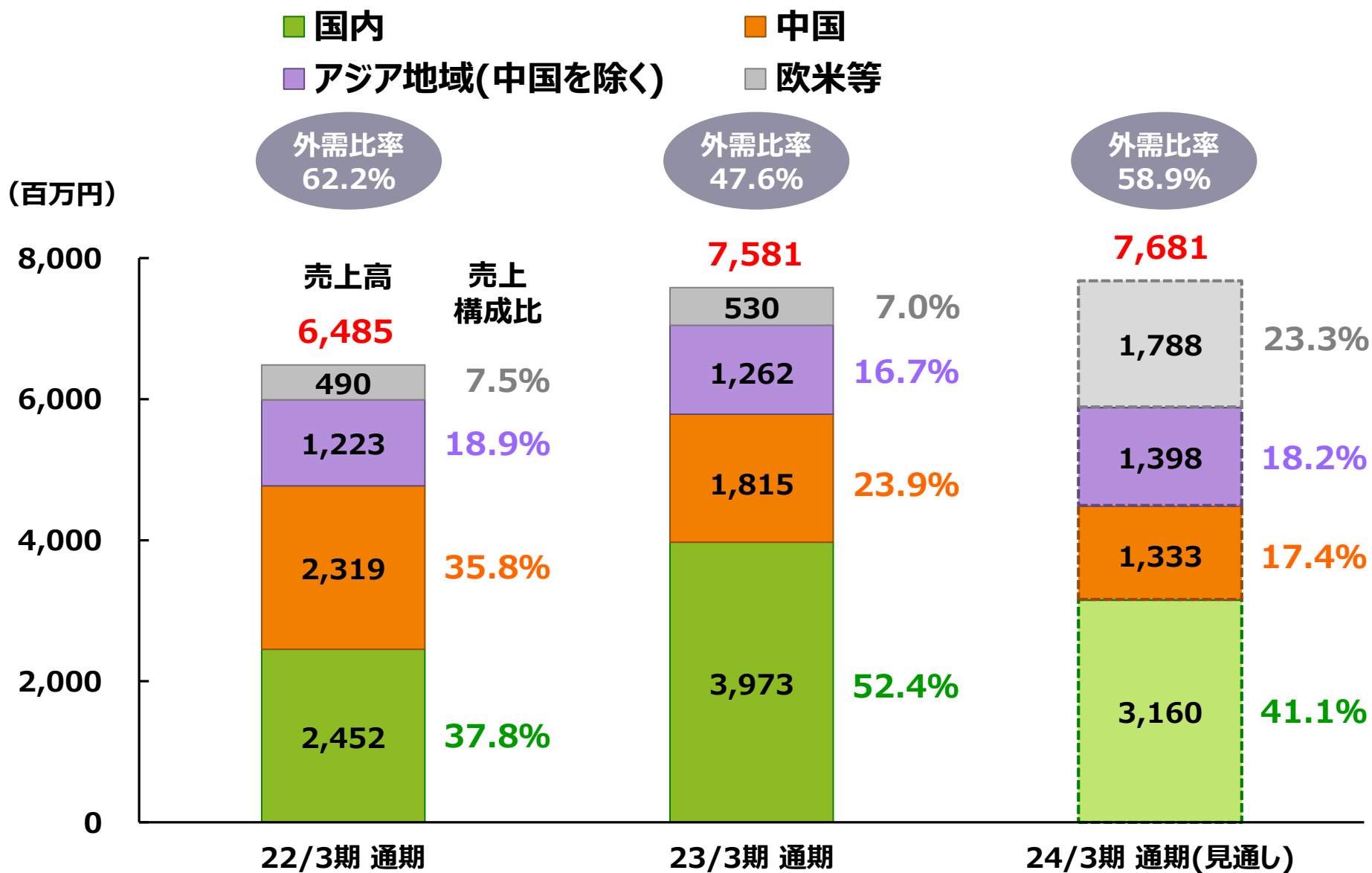
# 品目別売上高見通し（連結）

- 金型関連研削盤
- 切削工具関連研削盤
- その他の機械（半導体関連研削盤等）
- アフターサービス

(百万円)



# 地域別売上高見通し（連結）（※）



※ 最終据付地ベースで集計しております。

# 中長期課題への取組み

## 【海外市場展開】

昨年設立したドイツの子会社は既に本格的に活動を開始しており、  
本年はさらに体制強化を図ってまいります。

これらの取組みにより、2024年3月期において欧米等の地域での  
売上拡大に寄与する見通しです。

## 【新製品、新分野製品の開発】

昨年発表した新製品の市場投入を進めており、2024年3月期において  
需要喚起効果を見込んでおります。

また、新分野製品への取り組みを強化するため、2024年3月期に研究  
開発投資の上積み計画をしております。

# 中長期課題への取組み

## 【経営基盤強化】

中長期的な成長に向けた生産余力拡大のため、生産設備の自動化、高度化に向けた設備更新を、前期に引き続き2024年3月期も計画しております。

生産体制の見直しや改善活動と合わせ、人的生産性のさらなる向上をめざします。



2023年3月期に導入した新規設備の一部



本資料には、将来の業績見通し等を記載しておりますが、現時点での経済環境や事業方針など一定の前提に基づいて作成しております。従いまして、実際の業績は、需要変動や為替変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知ください。

<https://www.waida.co.jp>

問い合わせ先： 経営企画室

TEL：0577-32-0390

E-mail：ir@waida.co.jp